

一心と身体に響く太鼓一打・民舞の躍動は元気の源、大きな輪になって夢体験

2013年日本のうたごえ

西日本郷土講習会

日本のうたごえ祭典/大阪城ホールでの全国郷土合同

「浪速の祭り」講師陣

民族芸能アンサンブル若駒



浪速の祭り
しの笛コース



誉田創観

浪速の祭り
お囃子コース



藤原正憲

浪速の祭り・躍りコース

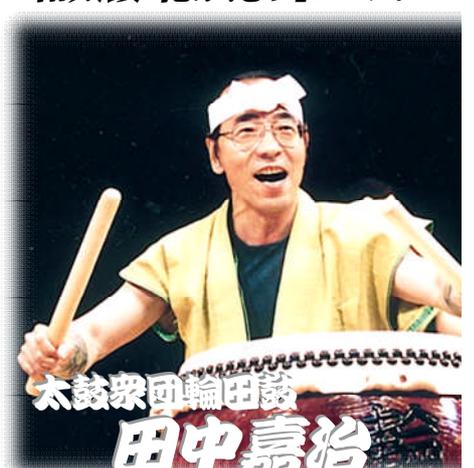


藤堂真沙子



桜田舟完

和太鼓「花がたみ」コース



太鼓衆団輪田鼓
田中嘉治

日時 5月5日(日)pm0:30~6日(祝・月)pm3:30

会場 こうべ輪太鼓センター会館



(JR 兵庫駅から南に徒歩 8 分)

主催/日本のうたごえ全国協議会

〒169-0072 東京都新宿区大久保 2-16-36 TEL 03-3200-0106 FAX 03-3200-0193

協力/兵庫のうたごえ協議会

〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通 2-1-23 神戸市役所センター合唱団内

事務局/こうべ輪太鼓センター

〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通 2-1-23 こうべ輪太鼓センター会館

TEL 078-685-3535 FAX 078-685-3536 e-mail:kobe@wadaiko-center.com

◇参加申し込み方法◇

◆募集定員 (全体100名)

- | | |
|-------------------|------------------|
| ①浪速の祭り／囃子コース：15名 | ②浪速の祭り／躍りコース：45名 |
| ③浪速の祭り／しの笛コース：15名 | ④和太鼓／花がたみコース：25名 |
- ※会場の関係等で定員が一部変更になる場合があります。

◆受講料

	一般	協議会加盟	中・高校生	小学生	
受講料 (円)	13,000	12,000	9,000	8,000	

* 1日参加の場合は、一般9,000円、加盟8,000円、中・高校生6,000円、小学生5,000円

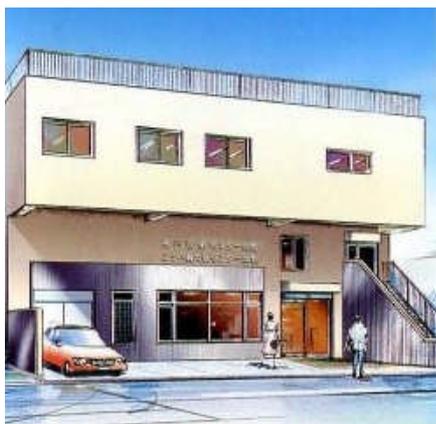
* 宿泊希望の場合は事務局まで早めに申し出て下さい。(実費)

◆申し込み

- ①下記の申込用紙に必要事項を記入して郵送又はFAX等で講習会事務局までお申し込みください。
※必要事項がわかれば、所定の申込用紙以外、メールでもOKです。
- ②入金方法：申し込み後、1週間以内に受講料を次の口座にお振込みください。ご入金確認次第正式受付とさせていただきます。
◇銀行振込 三井住友銀行三宮支店 7634323 こうべ輪太鼓センター
◇郵便振替 01120-2-85567 こうべ輪太鼓センター
- ③申し込み締め切り：第1次3/24(日)、第2次4/14(日)、最終4/27(土)事務局到着分までを基本。
※宿泊を伴う場合は4/14(日)事務局着分まで厳守！以後は各自でお願いします。

◆諸注意

- ①持ち物：運動のできる服装と上履きをご用意ください。(更衣室をご利用いただけます。) 貸しバチ・獅子・紙傘はありません。獅子・紙傘は事前に事務局までお申し込み下さい。バチ、足袋は当日会場でも販売しています。
- ②その他：会館には駐車場が8～9台分ありますが、予約はできません。(駐車料金不要)



▲こうべ輪太鼓センター会館



▲JR兵庫駅より南に徒歩8分

■申込み先／**こうべ輪太鼓センター** 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通2-1-23 TEL 078-685-3535 FAX 078-685-3536
e-mail:kobe@wadaiko-center.com http://www.wadaiko-center.com / キリトリ線

2013年『西日本郷土講習会』参加申込書

申 込 書	◎氏名 (ふりがな)	◎住所 〒		◎TEL	
	◎年齢 男・女			◎FAX	
	◎受講希望コース (○で囲んでください)	◎躍りコースの方に	◎和太鼓・しの笛経験	◎宿泊	◎申込日 年 月 日
	① <input type="checkbox"/> 獅子舞	獅子舞 _____ 頭申込みます	有 (年) ・無	要・不要	◎受付日 年 月 日
	② <input type="checkbox"/> 傘踊り	傘踊り _____ 本申込みます			
	③ <input type="checkbox"/>				
	④ <input type="checkbox"/>				


講習専科
**コース①②③****浪速の祭り**
講師 **民族芸能アンサンブル若駒**

2013年11月2日に大阪城ホールで開催される「65周年記念日本のうたごえ祭典・おおさか」の開幕で全国の郷土合同として演奏される「浪速の祭り」は、地元大阪の伝統ある大阪天神祭のだんじり天神囃子のリズムをもとに民族芸能アンサンブル若駒によって創作された囃子にのせて、獅子舞や傘踊りの躍り子たちが、にぎにぎしく、会場を所せましと舞い躍り、「祭り」の趣をそのままアリーナに生かそうするものです。

祭りは人々を癒し、人々の絆を育みます。大阪城ホールに集まる多くの観客と「祭り」の接点、それが「浪速の祭り」です。大人も子どもも、来るその日は、囃子手も躍り手も、会場の多くの観客のみなさま方も、みんなが主役のハレの日です。

コース①お囃子コース **—太鼓初心者・経験者—**
講師 **藤原正憲**

大太鼓(長胴太鼓1尺5~6寸)、小太鼓(長胴太鼓1尺1~2寸、又は附締太鼓)、双盤で構成される囃子です。

コース②躍りコース **—初心者・経験者—**
講師 **桜田舟完・誉田創観**

獅子舞と傘を使って、囃子にのせて舞い躍ります。獅子頭は通常高価なものなので、本番も含めて安価な「段ボール獅子頭(ダン獅子)」を使います。傘は、「因幡の傘踊り用」の大きな傘、または「八木節用」に使用する「紙傘渦巻き」を使用しますのでお持ちでない方は事務局で斡旋いたしますのでお申し込みください。

■段ボール獅子頭(高さ16cm×幅31cm×奥行15cm)

2, 200円+油単(布切れ/幅90cm×長さ4m/)

※油単は各自でご用意下さるか事務局で実費にて斡旋いたします。

■紙傘渦巻き(直径78cm)

3, 000円

**コース③しの笛コース** **—しの笛経験者—**
講師 **藤堂真沙子**

「篠笛」は「六本調子」を使います。

「囃子用」は各地の伝統的な祭囃子や神楽で用いられてきたもので、指孔の間隔が均等なのが特徴です。音階はあまり気にせず作られているため、西洋音階を吹くのは困難ですが琴(箏)・三味線・尺八など和楽器(邦楽器)の古典曲と合わせる場合には六本調子がおすすです。

**コース④****和太鼓・花がたみ** **—太鼓初心者・経験者—**
講師 **太鼓衆団輪田鼓代表 田中嘉治**

北陸・福井県の今立町(現・越前市)の有名な太鼓である「権兵衛太鼓」保存会会長玉村武氏の作調です。花筐(はながたみ)というのは地元の岡太神社から西1kmばかり皇谷山の中腹の地にある薄墨桜の傍らにある祠(花筐神社)の名に因んでいます。「花がたみ」とは雅語的表現の「はなかご」という意味があります。日本で花とは桜が代表的ですが、太鼓の音(ね)が、あたたかも花が舞い、京に上った君を慕って風に乗って流れる歌のようです。巧みなバチさばきはきつと見る者を圧倒させるに違いありません。



《講習会スケジュール》

1日目・5/5(日)

- 12:00 受付開始
- 12:30 開講・全体会
- 13:00 コース別講習Ⅰ
- 17:00 講習会終了
- 18:00 被災地支援
「日中異文化交流コンサート
&うたう会」に参加(講習会参加者は無料)
- 20:30 終了～自主交流

2日目・5/6(祝・月)

- 9:30 コース別講習Ⅱ
- 12:30 昼食
- 13:30 コース別講習Ⅲ
- 15:00 全体会、成果発表
- 15:30 閉会

民族芸能アンブレル若駒

1969年大阪市で結成。

日本舞踊、邦楽、狂言など伝統芸能を学びながら、民俗芸能の保存会の先生方の指導を受け、民族芸能の舞台創造を続けている。現在、年間約150ステージの公演と、和太鼓、民舞の教室を行っています。



桜田舟完(さくらだしゅうかん)◆若駒代表

1969年創立メンバー

- 京舞 井上流 四世・五世井上 八千代師 師事(名取:井上 舟完)
- 篠笛 藤舎流 二世藤舎 名生師 師事(名取:藤舎 由生)
- 琵琶 錦心流 小川 吟水師 師事(名取:桜田 洛水)
- 長唄 今藤流 今藤 和歌治郎師 師事
- 民謡 梅若流 梅若 朝由記師 師事
- 平成17年度 全大阪みんな協会賞 受賞
- 平成19年度 全児演賞 受賞



藤原正憲(ふじわらしょうけん)◆若駒

1984年入団

- 横笛 藤舎流 二世藤舎 名生師 師事
- 鳴物 望月流 二代目望月 太明蔵師 師事
- 琵琶 錦心流 小川 吟水師 師事
- 狂言 大蔵流 十三世茂山 千五郎師 師事
- 長唄 今藤流 今藤 和歌治郎師 師事
- 津軽三味線 重造流 二代目今 重造師 師事
- 和楽器の演奏と作曲も手がける
- 2005年 オリジナルCD「心のままに」リリース



誉田創観(よだそうかん)◆若駒

1999年入団

- 京舞 井上流 四世・五世井上八千代師 師事(名取:井上 亜貴子)
- 狂言 大蔵流 十三世茂山 千五郎師 師事
- 長唄 今藤流 今藤 和歌治郎師 師事
- 民謡 梅若流 梅若 朝由記師 師事
- 平成17年度 なにわ芸術祭舞踊部門「新人奨励賞」受賞



藤堂真沙子(とうどうまさこ)◆若駒

1997年入団

- 京舞 井上流 四世・五世井上八千代師 師事(名取:井上 真沙子)
- 琴 生田流筑紫会 野田 歌苗鶴師 師事(名取:歌苗鶴)
- 民謡 梅若流 梅若 朝由記師 師事
- 長唄 今藤流 今藤 和歌治郎師 師事
- 狂言 大蔵流 十三世茂山 千五郎師 師事
- 平成13年度 なにわ芸術祭舞踊部門「新人奨励賞」受賞
- 平成17年度 梅若流大会 優秀賞 受賞



田中嘉治(たなかよしはる)◆太鼓衆団輪田鼓代表

自らも30年余太鼓活動を続け、数々の舞台を務めている。2000年には湊川神社からの依頼により3章からなる『湊川神社悠心(ゆうしん)太鼓』を作詞。以降毎年、同神社の桶公祭で輪田鼓による奉納演奏が行われている。2008年には、小野市観光協会からの委嘱により3曲構成の〜小野市ふるさとの調べ〜『播磨乃國烈光太鼓(はりまのくにれっこうだいこ)』を作詞。ほかにも太鼓作品として『灘の一ツ火』『残瀝』『四神の祀り』等を作詞。01年には世界的太鼓奏者・林英哲作曲の『千の海響』を打ち鳴らす神戸海響祭1000人太鼓の実行委員長に就任。03年に提唱して取り組まれた「神戸音楽センター会館・こうべ輪太鼓センター会館」建設のリーダーとしての手腕を発揮し、夢のプラン実現の要となった。



被災地支援 日中異文化交流 コンサート&うたう会

5/5(日) 18:00 ~20:30
こうべ輪太鼓センター会館
(神戸市兵庫区芦原通2-1-23)

